

「下村東地域安全推進隊」

昨年6月3日発足／隊員数20人(発足時は6人)／下村東自治会の有志が参加



▲いつも隊員の腕に光るオリジナル腕章



▲腕章を着ければ散歩もパトロールに



▲子どもたちを温かく見守る隊員のみなさん

「子どもたちに安全と安心を」

まだ肌寒い風が吹く中、出合小学校から帰ってくる児童を自治会の入り口で出迎える『下村東地域安全推進隊』のみなさん。腕には山陽地区防犯対策協議会より寄贈された腕章や隊員お手製の腕章がつけられています。近くにある厚狭中学校の生徒も隊員と顔見知りのように、「こんにちは」とあいさつをして通り過ぎていきます。

同自治会では、田尾隊長が個人で児童の登下校の見守り活動を行っていました。しかし、個人での活動には限界があることを痛感し、昨年6月に自治会内の人に参加を呼びかけて、『下村東地域安全推進隊』を発足させました。

保護者や地域の団体などが参加して小学校区単位で見守り隊が結成されることが多い中、推進隊は自治会の有志で構成されており、少人数ながらも活発な活動を行っています。活動の中心は登下校時間に行う見守りですが、その他にも危険箇所をチェックした地域安全マップの作成、隊員間の情報共有を図るための「隊報」の発行なども行うとともに、活動を紹介する隊のホームページを開設し積極的な情報発信にも努めています。中には毎日活動している隊員もいますが、『有帆校区見守り隊』同様、活動を継続させることを重視し、隊員に対しては参加日や参加時間を強制せず、外出するときには腕章着用をと呼びかけています。

「子どもが安心して接することのできる存在でいたい。」という田尾隊長。これからも子どもの安全を守るための大きな盾となってくれることでしょう。



下村東地域安全推進隊
隊長 田尾進さん

『活動が続ける中で、地元の子どもたちにもずいぶん顔なじみが増えました。しっかりした信頼関係の中で、子どもたちの安全を見守っていききたいですね。』



出合小

からやま

辛山めぐりさん (4年)

重廣明憲さん (4年)

浅野史裕さん (2年)

浅野正嗣さん (4年) (写真左から)

『見守り隊のおじさんたちとも、すっかり仲良くなりました。あいさつをすると気持ちいいし、おじさんたちを見かけると安心できるんだ。』